

令和2年(2020年)10月26日(月曜日)

新品種米 名は「ゆめみしま」



新銘柄米として申請する「ゆめみしま」の試食会

三島市のVia701

三島市を流れる世界と滑らかな口当たり、水遺産の源兵衛川の清粒の大きさが特徴。流で育て、豊かな甘み GW三島は環境保護活

NPO法人、農水省に申請へ

三島産のブランド米づくりを目指すNPO法人グラウンドワーク(GW)三島は24日、全国から公募した新品種米の名称を「ゆめみしま」と決めた。10月中に新銘柄米として農林水産省に申請する。

全国公募 407点から選定

動で関わりの深い日本たばこ産業(JTI)の植物イノベーションセンター(磐田市)が開発した4品種を2年前から育て、そのうちの「いわた12号」を三島のブランド米に採用した。

同市のVia701で試食会も開かれ、参加者から「冷めてもおいしい」「米を通じて三島を多くの人に知ってもらいたい」との声が上がった。

品種名は全国から407点の案が寄せられ、京都府木津川市の林智代さん(42)のゆめみしまが選ばれた。農水省に申請後、来年3月の登録を経て新銘柄米が誕生する見通し。

(三島支局・金野真仁)